

(別添資料1)

事業所名

HIDAMARI no KI

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

3月

31日

法人（事業所）理念		「なりたい自分」を諦めなくていい世界にする。					
支援方針		「学歴がないから」「こどもがいるから」「障害があるから」そんなハードルを感じて、無意識になりたい自分を諦めてしまう人がいなくていいように、ビジョナリーはその人の素直な「なりたい」という気持ちを全力で応援し、保護者様にも「なりたい」「叶えたい」「やってみたい」そんな今まで諦めてきたことをチャレンジできるようにサポートし応援します。					
営業時間（平日）		14時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり なし
営業時間（土、祝、長期休暇）		10時	0分	16時	0分		
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・健康状態の把握、リハビリテーションの実施 健康な生活習慣の促進や、健康な心と生活のスキルの獲得を目指します。1人1人が健やかな身体と心を持ち、日常生活を自立して送ることができるようにするためにサポートします。（身だしなみ、食事マナー、定期チェック、スケジュール管理、ストレッチ等）					
	運動・感覚	・姿勢と運動、動作の向上、保有する感覚の総合的な活用 感覚調整や運動能力の向上を図り、日常生活や学習活動における支障を軽減し、自己肯定感や自己効力感を高められるようサポートします。（レクリエーション、サーキットトレーニング、ダンス、フリスビー、ボール遊び等）					
	認知・行動	・認知の発達と行動の習得 発達レベルに応じた教科学習の支援、認知の偏りに対する予防（誤学習）と状況に応じた適切な行動への対応力を養います。（パズル、ソーシャルスキルトレーニング、感情のコントロール等）					
	言語コミュニケーション	・人と相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 適切なコミュニケーション能力の獲得や自己表現力の向上を図り、社会生活における関係性やコミュニケーション能力を高めます。また、読み書きの苦手さを抱える方に対して個別課題を用いてサポートします。（絵カード、単語カード、ジェスチャー、日常会話等）					
	人間関係社会性	・他者との関わりの形成、自己の理解と行動の調整、仲間づくりと集団参加 集団活動でのルールに合わせた行動等や社会参加の経験を通じて、他者との関係や社会性の向上を図り、社会生活における適応力を養います。（地域活動、イベント、外出、対人との関わり方、ルールの理解等）					
家族支援		こどもの成長・発達の過程で様々なライフステージを通じて、サポートします。			移行支援		面談時や日々の関わりの中で、保護者やこども本人からもニーズの確認を定期的に行い、サポートします。
地域支援・地域連携		地域資源を活用して外出支援を提供し、社会経験の幅を広げるサポートをします。			職員の質の向上		社内研修は入社時研修（6日間）・既存スタッフ向け研修（行動障害・虐待防止・外部講師による研修）を行っている。社会研修も虐待防止を中心に参加しています。
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・外出（科学館、水族館、動物園、公園、買い物、同法人の事業所交流等） ・食事レクリエーション（ホットケーキ、焼きそば、フルーチェ、カップケーキ、パフェ、かき氷、サンドウィッチ等） ・季節に応じたイベント（お花見、夏祭り、ハロウィン、クリスマス等） 					